



図書館バックヤード

『本の修理工程をお見せします①』

図書館では、破れたりページがはずれてしまった本を定期的に修理しています。4月号でも本の修理について触れましたが、今月はより詳しく本の破損状況に合わせた修理工程について触れたいと思います。

まずは簡単な修理で直るタイプの破損を紹介します。

ひとつめは、ページの一部が破れているもの。本の修理専用のテープ（経年変化がなく、透明度も高いためコピーを取ってもテープの影が写らないテープ）を破損個所に貼れば修理完了です。すぐに開架の棚に出すことができます。



次は1ページまたは数ページはずれてしまったもの。これは、木工用ボンドと水のりを使いのりを作って修理します。はずれてしまったページのノドの部分についてのりを丁寧に取ってから、作ったのりをノドに塗り、本をクリップなどでとめます。のりが乾いたら、開架の棚に出します。

簡単な修理でも色々なパターンがあるので、テープだけの場合やテープとのりが必要な場合もあります。次号では難しい修理についてお伝えします。

新刊図書

《一般書》

よって件のごとし	宮部 みゆき
ハヤブサ消防団	池井戸 潤
川のほとりに立つ者は	寺地 はるな
後宮の鳥 2	白川 紺子
大奥を創った女たち	福田 千鶴
スマホになじんでおりません	

群 ようこ

代表作でわかる世界の建築史入門

田所 辰之助

《児童書》

ガリレオの事件簿 2	東野 圭吾
タガヤセ！日本	白石 優生
バスが来ましたよ	松本 春野
おもちさんがね…	とよたかずひこ
ふしぎ駄菓子屋銭天堂 15	廣嶋 玲子
あそび室の日曜日	村上 しいこ

新刊図書おすすめ!!



『アイヌ文化史辞典』

編者：関根 達人、菊池 勇夫、手塚 薫、北原モコトウナシ

アイヌ民族の歴史・文化・社会がわかる総合辞典。

ひと・もの・こころの3部構成からなり、歴史をはじめ、アイヌ民族が使っていた物、信仰など、約1000項目を図版も交えてわかりやすく解説しています。

地図・年表・索引などの付録も充実していて、アイヌ民族について深く知ることができます。

研究者はもちろん、学校の授業にも役立つ1冊です。

家から図書館の本を検索しよう

図書館にある本をインターネットで検索できます。検索は、下記のURLかQRコードからどうぞ。

http://opac-numata.lib-wa.net/web_opac/simple_search.php

